

高齢者等居住改修住宅に係る固定資産税の減額申告書

令和 年 月 日

(あて先) 松山市長

申告者 住所 松山市〇〇町〇丁目1-1

ふりがな まつやま たろう

氏名 又は名称 松山 太郎

電話 (089) 123 - 4567

共有名義の場合は、代表者でかまいません

地方税法附則第15条の9第4項及び第5項に規定する、高齢者等居住改修住宅に係る固定資産税の減額を受けたいので、松山市市税賦課徴収条例附則第12条の3第6項の規定に基づき申し上げます。

また、本申告書内容を審査するにあたり、介護保険給付その他助成制度の利用状況について、資産税課が各業務担当課に対し照会をおこなうことに同意します。

申告する年の納税通知書の情報をご記入ください

共有名義の場合のみチェックしてください

登記の情報をご記入ください

該当する要件にチェックしてください

税通知書番号	年税額	納税義務者
	100,000円	松山 太郎
納税義務者の個人番号 又は法人番号	⇒個人番号は左1マス空けて記載 (右詰で記載)	
(共有所有の場合は、該当する にチェック)		
<input type="checkbox"/> この申告について共有所有者全員が同意している。 <input type="checkbox"/> 左記以外 ()		
減額を受けようとする固定資産(家屋)の明細		
家屋の所在地	家屋番号	種類
松山市 〇〇町〇丁目123-4	123-4	居宅
		構造
		木造
		床面積
		123.45 m ²
		内、居住面積
		123.45 m ²
		建築年月日
		昭和〇〇年〇〇月〇〇日
		登記年月日
		昭和〇〇年〇〇月〇〇日
高齢者等居住者の状況 (右要件のいずれかに該当すること)	住所	松山市〇〇町〇丁目1-1
	氏名	松山 太郎
	要件	<input type="checkbox"/> 65歳以上 <input type="checkbox"/> 介護保険法の要介護又は要支援認定者 <input type="checkbox"/> 障がい者

バリアフリー改修工事(補助金を除く自己負担額が50万円を超えるもの)を行った延べ床面積50m²以上の家屋で、その他減額要件を満たした場合、家屋の居住部分(100m²を限度)について減額対象となります。

**工事の明細書や領収書を参考に
ご記入ください**

改修工事完了年月日	改修に要した費用
令和〇〇年〇〇月〇〇日	①. 全体工事費 (2,000,000円) ②. 内、バリアフリー改修工事費 (1,000,000円) ③. 助成金・補助金額 (1,000,000円)
該当するものに○をつけてください(必須)	
①. 同時に熱損失防止改修工事を	(した ・ していない)
②. 熱損失防止改修の減額申告を	(した ・ していない ・ おこなわない)
備考	(※バリアフリー改修工事が完了した日から3ヶ月以内に申告できなかった場合は、その理由を記入してください。)

※添付書類については裏面参照